

糖尿病重症化予防(フットケア)研修 (Ver.2)

平成20年6月2日作成 (Ver.1)

平成22年9月1日改定 (Ver.2)

目的 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解し、評価方法と実践の技術を身につける

- 目標
1. 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解する
 2. 糖尿病患者の足病変の病態生理、治療を理解する
 3. 糖尿病患者へのフットケアのための評価方法を学ぶ
 4. 糖尿病患者へのフットケアの技術を学ぶ
 5. 糖尿病患者の事例検討を通して、フットケアにおけるセルフケア支援を理解する
 6. 予防的フットケアを実践するためのシステム構築について考えることができる

研修日	テーマ	ねらい	内容
1日目 講義1 9:00～10:00	糖尿病患者の療養を支えるフットケア	看護師が行う糖尿病患者への予防的フットケアは、一方的に患者の足のトラブルの有無をチェックし、必要な手当てを提供するということではない。患者の糖尿病や足の状態を捉えたと共に、セルフケア状況までも含めた評価(アセスメント)を行ったうえで、その患者に適したフットケアの方法を考え、継続的に実践していくセルフケア支援のプロセスである。このような糖尿病患者へのフットケアの意義を理解する。	1. 糖尿病患者への足への関心 2. 足の状態を共通理解するための働きかけ: 足を見る、足に触れるということ 足を見るのを促す、足に触れるのを促すということ 3. 足のケアを通して患者の生活を理解すること 4. 療養を支えるフットケア～継続していく大切さ
講義2 10:10～12:10	糖尿病患者の足病変～病態生理から治療まで	糖尿病患者の足病変 病態生理、治療を理解する	糖尿病足病変の病態生理、治療
講義3 13:00～14:30	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント①	足病変を予防するために、足の状態、生活状況、セルフケア状況を理解し、患者のおかれているリスクを考える	1. 足の状況 (1)皮膚の状態 足のよごれ、皮膚損傷の程度、皮膚疾患の状況 爪の状況 浮腫など (2)神経障害 自覚症状 ツールを使ったアセスメント(モノフィラメント、音叉など) (3)血流障害 観察項目 検査 2. 全身状態 (1)皮膚の損傷の原因となる足の状況 姿勢、歩き方など (2)身体防衛機能の低下に関わる身体状況 高血糖、低栄養、免疫力低下など (3)セルフケアに影響する身体状況 視力低下、運動機能低下など 3. 生活状況 (1)リスクとなる靴を履く仕事や趣味 (2)足の圧迫やずれを増す生活状況 (3)足の血流障害を起しやすい生活状況 (4)足の清潔が保ちづらい生活状況 (5)危険が及びやすい生活状況 4. セルフケア状況 フットケアに対する理解、足への関心、足の問題に関する経験、清潔習慣、サポートパーソンの有無
演習1 14:40～16:10 演習2 16:10～17:40	演習1 糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント 演習2 事例分析と評価①(グループディスカッション まとめ)	糖尿病患者へのフットケアのための評価方法を学ぶ	演習1 デモンストレーション ①足の観察②神経障害と血流障害の程度の把握(タッチテスト、アキレス腱反射の有無、足背動脈の触知)③靴の観察 2人ペアになって足の観察、神経障害、血流障害の程度を把握し生活状況とセルフケア状況を確認する。 演習2 事例の説明 事例に対してのリスクの評価と問題点の抽出(グループディスカッション)
講義4 17:40～18:10	糖尿病患者のフットケアのためのアセスメント②	リスクの評価と問題点の抽出方法を理解する	リスクの評価と問題点の抽出方法の解説
2日目 講義5 9:00～11:00	フットケアの実際～予防のためのセルフケア支援	糖尿病患者のおかれている状況やリスクの評価を素に、その患者に適したフットケアの実践ができ、セルフケア支援に繋げることができる	1. 予防のための方法 (1)清潔を保つ (2)乾燥を防ぐ (3)蒸れを防ぐ (4)圧迫、ずれを避ける(靴、靴下の選択) (5)血流を保つ (6)危険を避ける 2. 足病変悪化予防のための方法 (1)胼胝・鶏眼のケア(2)爪(爪の肥厚、陥入爪)のケア (3)白癬のケア 3. セルフケア支援のためのポイント
演習3 11:10～12:00 演習4 12:50～14:20 演習5 14:20～16:20	演習3 フットケアの実際① 演習4 フットケアの実際② 演習5 事例分析と評価②(ケア計画立案)	糖尿病患者へのフットケアの技術を学ぶ	演習3 1. デモンストレーション (1)患者の足を見る・触れる (2)アセスメントをする (3)必要なケア内容を検討する (4)処置を行う ①ゾンデ・鋭匙の使用法 ②ニッパー、ヤスリによる爪のケア ③コーンカッターの使用法 ④レデュースャーの使用法 ⑤保湿 (5)セルフケアに向けての支援 演習4 1. 演習一ペアになって行う (1)患者の足を見る・触れる (2)アセスメントをする (3)必要なケア内容を検討する (4)処置を行うーゾンデ・鋭匙の使用、ニッパー・ヤスリかけ (5)セルフケアに向けての支援 演習5 1. グループディスカッションーケア計画立案 2. 発表 3. 総評
演習6 16:30～17:10	演習6 まとめ 今後の糖尿病重症化予防(フットケア)の活動に向けて	自施設において、フットケアを実践するための方略を考える	演習6. 自施設における、今後のフットケア活動計画を立てる
講義6 17:10～18:10	糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題	糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題を理解し、予防的フットケアを実践するためのチーム及びシステム作りを考える	1. 平成20年度診療報酬における糖尿病重症化予防(フットケア)の位置づけ 2. 予防的フットケアを実践するためのチーム医療及びシステム作り